

平成29年第2回定例会（12月議会）

建設部 提出資料（12月4日）

建設委員会

【予算関係】

○ 建設部	平成29年度12月補正予算案の概要について	・・・	1
○ 河川砂防課	平成29年度12月補正予算案の概要について	・・・	3
○ 港湾空港課	平成29年度12月補正予算案の概要について	・・・	5

## 平成29年度12月補正予算案の概要について

平成29年12月4日  
建設部

1 一般会計 3,627,578千円  
(1) 補正予算 3,627,578千円

事業名	予算額(千円)	事業内容	頁
給与費	△180,243	人件費の実績見込みによる補正	—
河川維持管理費	10,687	人件費等の実績見込みによる補正	3
河川改修事業	1,180,000	豪雨被害対策等に要する経費	3
国直轄河川事業負担金	475,332	〃	〃
災害関連事業	150,000	〃	〃
河川災害復旧助成事業	1,000,000	〃	〃
災害査定調査事業	971,802	〃	〃
環日本海クルーズ推進事業	20,000	大型クルーズ船の受入に要する経費	5
合計	3,627,578		

(2) 繰越明許費 13,401,521千円

・河川改修事業、災害関連事業、河川災害復旧助成事業、現年発生土木災害復旧事業

(3) 債務負担行為

①国庫補助事業(社会資本整備総合交付金事業)

事業名	設定額(千円)	事業内容
地方道路交付金事業 (道路維持費分)	1,125,400	融雪後の早急な舗装補修、安全施設整備等 金沢吉田柳田線(横手市)外20箇所
地方道路交付金事業 (道路整備費分)	300,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 西目屋二ツ井線(藤里町)外2箇所
河川改修事業	380,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 太平川(秋田市)
火山砂防事業	60,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 八九郎東沢(小坂町)
海岸防災対策事業	120,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 仁賀保海岸(にかほ市)
合計	1,985,400	

②県単独事業（ゼロ県債を活用した効果的な事業の実施）

事業名	設定額(千円)	事業内容
地方街路整備事業	10,000	H30年度実施箇所の早期供用 秋田環状線（秋田市）
道路除雪事業（単独）	37,800	春山除雪 国道398号（湯沢市） 外16箇所
県単道路補修事業	772,559	融雪後の早急な舗装補修、安全施設整備等 国道108号（湯沢市） 外41箇所
県単道路改築事業	116,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 国道342号（東成瀬村） 外3箇所
地方道路等整備事業 （道路改良費分）	212,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 国道103号（鹿角市） 外4箇所
県単河川改良事業	15,000	H30年度実施箇所の工期確保、早期供用等 岩城海岸（由利本荘市）
環日本海クルーズ推進事業	328,000	H30年度実施箇所の工期確保 秋田港中島2・3号岸壁
合計	1,491,359	

③土木施設の維持管理業務、現年発生土木災害復旧事業等

事業名	設定額(千円)	事業内容
建設資材価格市況調査業務委託	3,802	特殊な資材の市場取引価格の調査
道路管理費	199,133	トンネル設備の保守点検等
河川維持管理費	23,422	河川情報システムの保守点検等
ダム管理費	45,825	ダム通信設備の保守点検
砂防指定地管理費	9,292	砂防情報システムの保守点検
現年発生土木災害復旧事業	200,000	H30年(1~3月)発生災害への対応
空港維持管理費	3,400	周辺地域への水質影響調査
合計	484,874	

2 能代港エネルギー基地建設用地整備事業特別会計

(1) 債務負担行為

事業名	設定額(千円)	事業内容
能代港灰捨場管理事業	2,317,000	第2灰捨場護岸建設工事等
〃	11,500,000	第2灰捨場底面遮水工事（3か年）
合計	13,817,000	

3 港湾整備事業特別会計

(1) 債務負担行為

事業名	設定額(千円)	事業内容
向浜ふ頭用地造成事業	1,840,000	基礎捨石工事、消波ブロック工事等

# 平成29年度12月補正予算案の概要について

平成29年12月4日  
河川砂防課

## 1 概要

7月、8月豪雨による浸水被害に対し、再度災害防止のための河川改修や改良復旧を実施

## 2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
給与費	△19,729	人件費の実績見込みによる補正 (ダム管理費含む)
河川維持管理費	10,687	人件費等の実績見込みによる補正
河川改修事業	1,180,000	河道掘削、築堤工、調査設計、用地補償等
国直轄河川事業負担金	475,332	河道掘削、築堤工 (雄物川)
災害関連事業	150,000	築堤工、護岸工等 (淀川)
河川災害復旧助成事業	1,000,000	築堤工、護岸工等 (上溝川)
災害査定調査事業	971,802	災害査定、復旧工事等の調査設計
合計	3,768,092	

## 3 主な事業内容

### (1) 河川改修事業 (災害対策等緊急事業推進費)

被災した地域等で、年度内に緊急に行う再度災害防止事業費

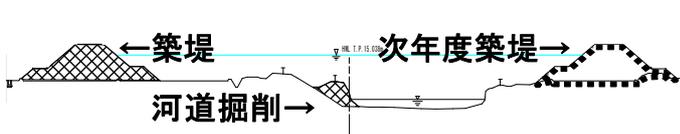
- ・事業箇所…上溝川、淀川、福部内川、芋川



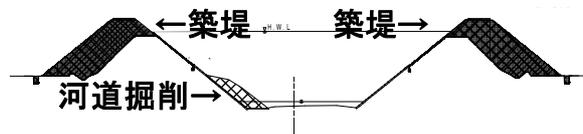
淀川 (大仙市)



上溝川 (横手市)



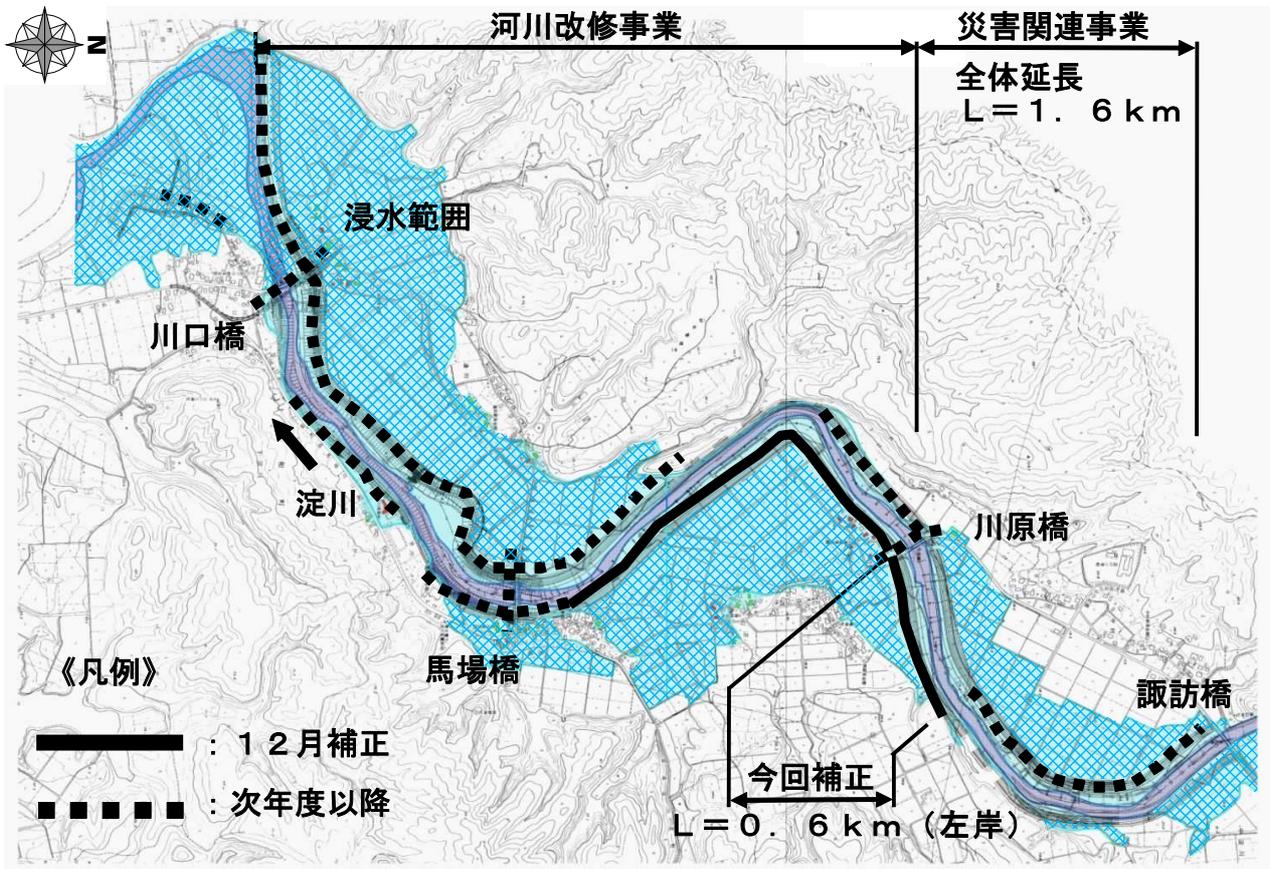
横断図 (築堤工、河道掘削イメージ)



横断図 (築堤工、河道掘削イメージ)

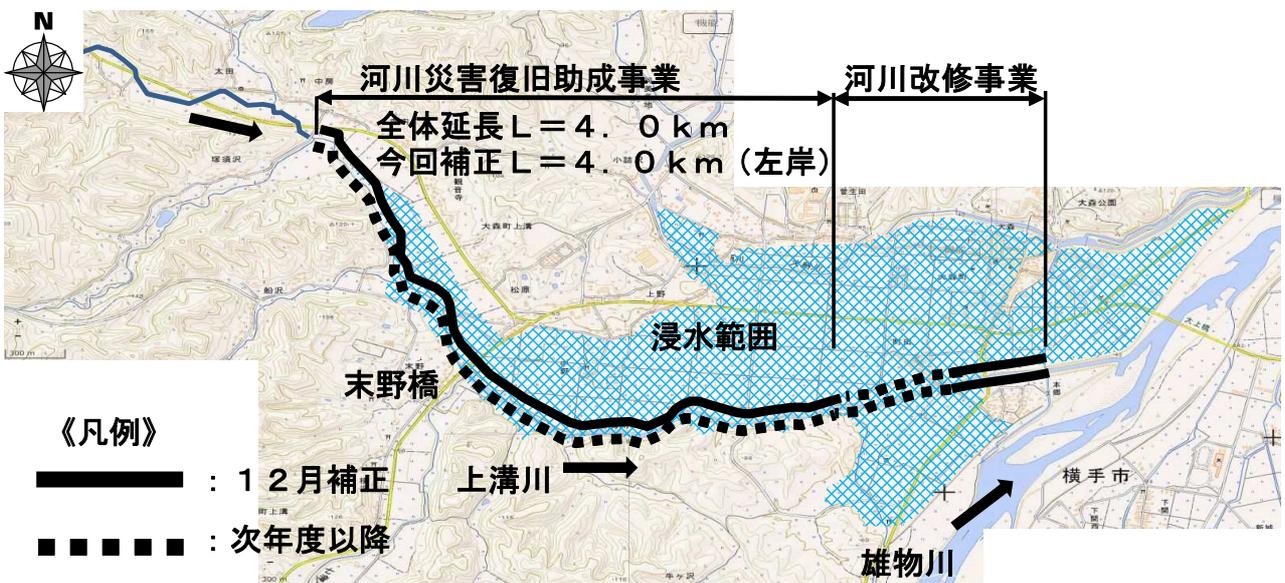
(2) 災害関連事業（淀川）

被災箇所を含む一連の施設について、一定計画等に基づき災害復旧事業に改良費を加えて実施する改良事業



(3) 河川災害復旧助成事業（上溝川）

災害復旧事業のみでは十分な効果を期待できない場合において、災害復旧事業に改良費を加えて一定計画の下に施行する改良事業（事業費6億円超）



# 平成29年度12月補正予算案の概要について

平成29年12月4日  
港湾空港課

## 1 概要

- ・今年9月、MSCクルーズ社が県に対し、大型クルーズ船「MSCスプレンドィダ（137,936トン、333.3m）」を平成30年10月及び11月に秋田港へ寄港させたい旨を申し入れ
- ・現状施設による寄港可能な最大船型は「ダイヤモンドプリンセス（115,875トン、290m）」と同規模までとなっており、MSCスプレンドィダの寄港受入のためには、防舷材及び係船柱の追加整備が必要
- ・調査・設計及び整備期間には、10ヶ月程度を要することから、早急に発注準備等に取り掛かる必要があり、防舷材・係船柱の詳細設計等に係る費用を予算計上
- ・防舷材・係船柱等の工事費を債務負担設定し、詳細設計等がまとまり次第に改良工事を発注予定であり、今回の整備により世界最大規模のクルーズ船の受入が可能

## 2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
環日本海クルーズ推進事業	20,000	秋田港中島2・3号岸壁防舷材・係船柱 詳細設計等

### 【参考】

環日本海クルーズ推進事業 (債務負担設定)	328,000	秋田港中島2・3号岸壁改良工事 (防舷材・係船柱)
--------------------------	---------	------------------------------

## 3 事業内容

- ・防舷材・係船柱基礎詳細設計（断面形状・配筋計算等）、磁気探査、地質調査

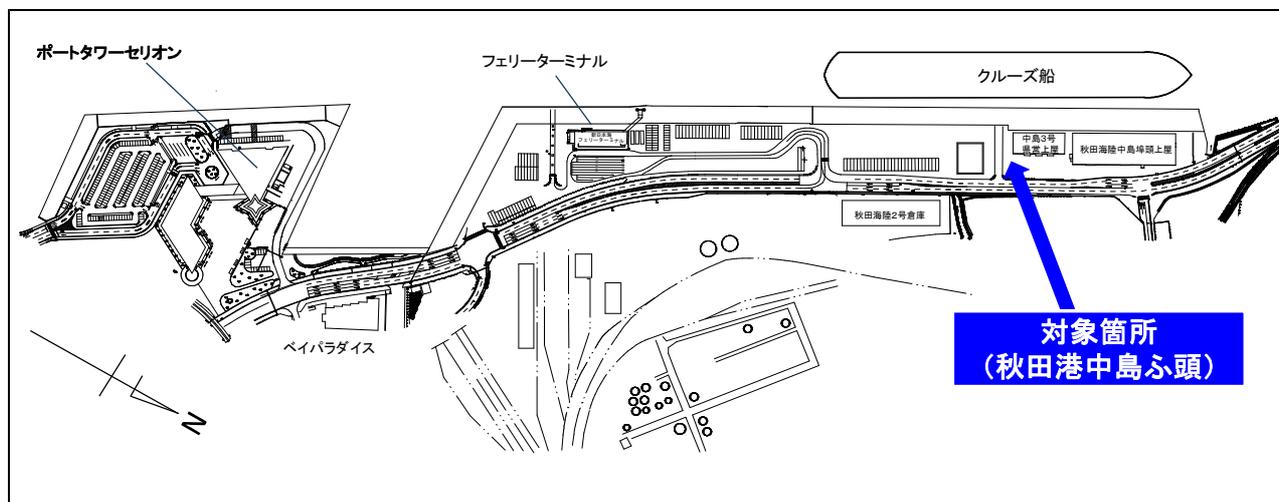


図1 秋田港 本港地区 平面図

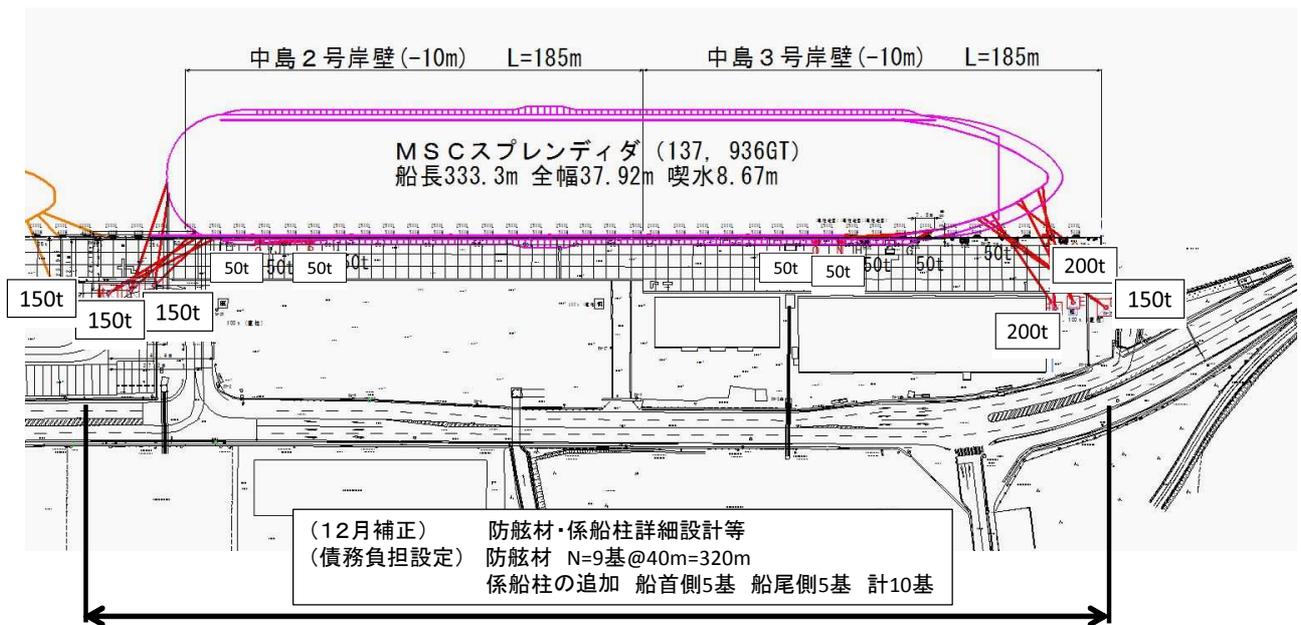


図2 秋田港 中島ふ頭 詳細図



写真1 (秋田港中島ふ頭現況写真)



写真2 (改良工事)

表1 中島ふ頭の岸壁改良工事に関する工程表

	平成29年度				平成30年度							
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
詳細設計	発注準備・契約		→								10月24日寄港	
係船柱			発注準備・契約		→							
防舷材			→		→							
	・位置決め、基礎検討 配筋計算、図面作成 詳細設計期間 約2.5ヶ月				材料製作 約3.5ヶ月			現場設置 約3.5ヶ月				